

サポートハウス 藤 第51回 地域運営推進会議 議事録

・日時 令和 1年 12月 2日(月) 13時 30分 ~ 14時 30分

・場所 サポートハウス 藤 リビングにて

* 出席者	・利用者様	1名
・事業所	・市職員	1名
(施設管理者, 計画作成担当者)	・包括職員	1名
・利用者家族様	・住民代表	0名
2名		
0名		

\* 議 題

・事業所からの活動状況報告

①サポートハウス藤の近況報告

10月に骨折したお二人は、経過良好で、リハビリも進み、以前と変わらずお過ごしです。新たに、お一人、11月21日(木)夜間、ご本人のお部屋で 転倒事故が発生し、翌日の22日(金)に大腿骨骨折とわかり、入院し、25日(月)に手術し、現在リハビリ中です。

②見守り強化を考え、大幅に業務改善をしました。

夕方に事故が続いたので、その時間帯の業務の一部を日中に行い、夕方の時間帯を、利用者様には、穏やかにゆっくり過ごして頂く事を目的に、1日のスケジュールを見直し、改善しました。

その結果、以前は、スタッフが慌しく動いていたので、利用者様には不快な想いをさせたり、雰囲気は何と無くギクシャクしていた事と、何より、利用者様に寄り添う時間が全く取れてなかったのですが、改善後は、スタッフが業務に追われなくなった事で、気持ちゆとりが出来、施設内の空気が穏やかになったので、利用者様の表情が明るくなった様に感じます。今後、もっと、利用者様に寄り添い、明るく穏やかな生活を送って頂ける様に考えてます。

③インフルエンザ予防接種しました

今のところ、風邪等の体調不良は無く、皆さんお元気に過ごして頂けています。ホットカーペット、電気毛布、等の暖房器具は使い始めてます。加湿器も使用してます。

④家族様、関係各所の皆様からのご意見、質問、等

今回参加してくれた利用者様が、包括支援センターの職員様に会えて嬉しい、と、とても喜んでおられました。

「利用者様に何か、調理等の家事をして頂いてますか？」と質問が有りました。この質問に関しては、調理も洗濯物も、ほとんどの家事を、利用者様と一緒にしています。利用者様は家事をしている間は生き生きしておられます。

包括支援センター様より、「利用者様に楽しんで頂けるイベントとして、おじゃみ等を使ってパフォーマンス等をしてくれるボランティアサークルが有りますよ。」と教えて頂きました。是非来て頂きたいので、当施設と包括支援センター様で相談しています。

藤井寺市役所様より、「事故が続いた事に対して対策をしましたか？」と質問が有りました。その質問の返答として、「当施設として対策した事は、施設会議で、最近事故が続いた為、どうすれば事故を防げるかを話し合ったところ、見守りを強化する必要が有ったので、業務を改善し、更に、一つ一つの事故に対する検証、及び、対策を、皆で話し合いました。そして、今後、会議の度に、その月に起きたヒヤリハットも、検証、及び対策を皆で話し合う事になりました」

⑤その他

次回の地域運営推進会議は、2月10日(月)の予定です。

サポートハウス 藤  
管理者 三木田 良行